

2020年1月17日
商工中金

商工中金福岡県内「Web 経営相談」第1号案件！ 福岡県よろず支援拠点と連携し、中小企業の悩みに応える Web 経営相談を開始

商工中金は、地域の地方公共団体や関係機関等と連携しながら、「地域経済の活性化」や「地域雇用の創造」に貢献する中小企業等を積極的にサポートしています。

商工中金（福岡支店）は、県内中小企業が抱える経営課題の解決を目的として、福岡県よろず支援拠点※との連携を強化しています。

今般、お取引先の相談機会の拡充を図るため、専用の Web システムを支店に設け、福岡県よろず支援拠点による経営相談を1月上旬から開始しました。Web 経営相談の活用により、距離や時間の制約等でこれまで経営相談を受けることができなかったお取引先も、よろず支援拠点コーディネーターによる専門的なアドバイスを、効果的かつ継続的に受けることが可能となります。

本日、株式会社千鳥屋本家様（本社：福岡県飯塚市、代表者：原田 実樹宜様）に対し、当金庫福岡県内第1号案件として、経営相談を実施しました。

同社は、寛永7（1630）年に創業した和菓子製造業者で、創業以来の伝統を守り続けるカステラと丸ボーロを融合させた「千鳥饅頭」やヨーロッパで研究を行い誕生した洋菓子「チロリアン」等を製造販売しています。

今回、同社は、Web 経営相談を活用し、福岡県よろず支援拠点のコーディネーターによる専門的なアドバイスやフォローの下、地域に密着したマーケティングを行い、新たなニーズを拾い上げ、販路を拡大していきます。

商工中金は、公的金融機関で唯一のフルバンキング機能を有する機関として、地方公共団体や中小企業支援機関と連携しながら、地域経済の活性化に貢献してまいります。

※「よろず支援拠点」は、中小企業、小規模事業者の皆さまからの経営上のあらゆるご相談にお応えするために、国（中小企業庁）が全国に設置した無料の経営相談所です。経営相談の事例としては、資金繰り改善、IT による売上拡大、マーケティング支援、販路拡大、労務、税務等があり、お取引先のニーズや課題解決につながる最適なソリューションを提供しています。

【Web 経営相談の概要】

